

ソフトウェア部品のインストールに関して

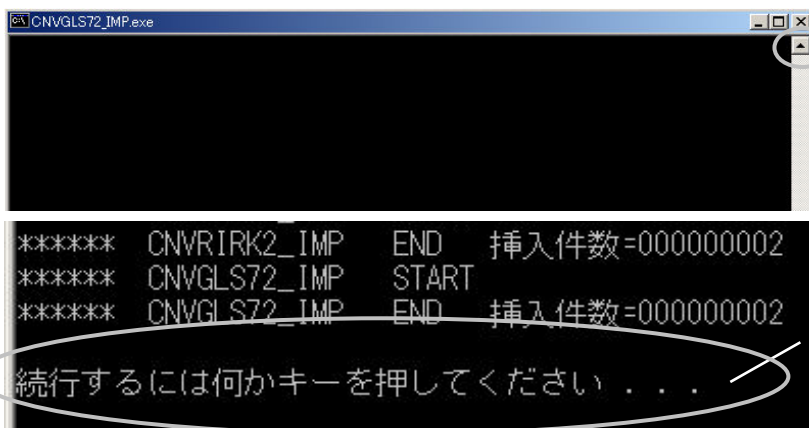
正しくソフトウェア部品をインストールするために、下記の点にご注意ください。

【概要】


〔1〕 サーバーインストールに関して

ご使用のデータベースに合わせた「サーバーインストールマニュアル」の「8. データベースの作成」は、コマンドプロンプト (IBM DB2 UDB はコマンドウィンドウ) で作業を行いますが、評価用データのロードを実行中、突然画面に何も表示されていない真黒な状態になる場合があります。これは画面の仕様によるものです。その際は、画面上部に処理中の画面が隠れています。上へとスクロールして、「続行するには何かキーを押してください…」とメッセージの表示がある画面上まで戻り、処理を続けてください。

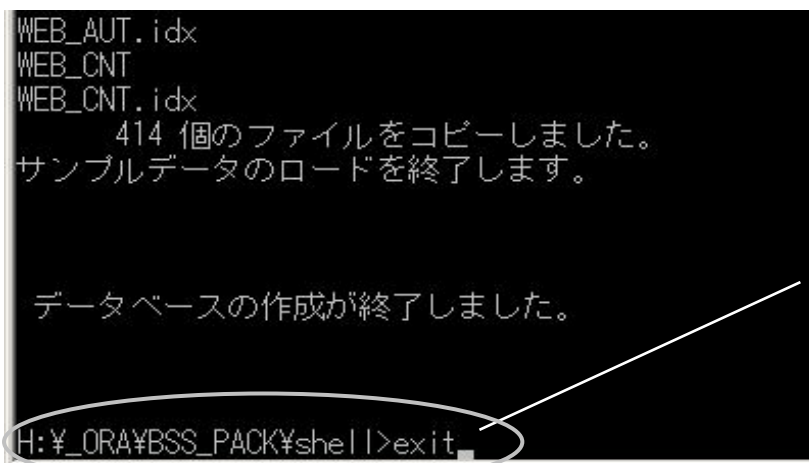
「サーバーインストールマニュアル DB2 UDB 用」 → 「8. DB2のデータベース作成」
「サーバーインストールマニュアル ORACLE 用」 → 「8. ORACLE のデータベース作成」
「サーバーインストールマニュアル Microsoft SQL Server 用」 → 「8. SQL Server のデータベース作成」



```
***** CNVRIRK2_IMP END 挿入件数=000000002
***** CNVGLS72_IMP START
***** CNVGLS72_IMP END 挿入件数=000000002
続行するには何かキーを押してください...
```

①  を押し続け、「続行するには何かキーを押してください…」と表示されるところまで上に戻ります。

② Enter キーなどを押して、次に進みます。



```
WEB_AUT.idx
WEB_CNT
WEB_CNT.idx
414 個のファイルをコピーしました。
サンプルデータのロードを終了します。

データベースの作成が終了しました。
H:¥_ORA¥BSS_PACK¥shell>exit
```

③ 最初に指定したパスに戻ります。exit を入力し、Enter キーを押して画面が閉じれば作業終了です。

〔2〕 WebLoader のインストールに関して

WebLoader インストールマニュアル「Web & FTP サーバーのインストール」の「WebLoader の設定で、「8. ファイルの修正」を行う際、「Bss_DwnHome;YES;」といった記述を追加します。このとき、先頭に記述する文字は、大文字小文字を判別しています。マニュアル通り記述します。

(例) ○ Bss_DwnHome;YES; × BSS_DwnHome;YES;